

**NACHI**

ホールマスター  
**POLEMASTER**  
**D50B1FS**

新商品  
情報

Maximum rated load

**2.9 t**

Maximum elevation

**H12.9 m**

Maximum excavation depth

**D5.2 m**

Maximum work radius

Crane operation

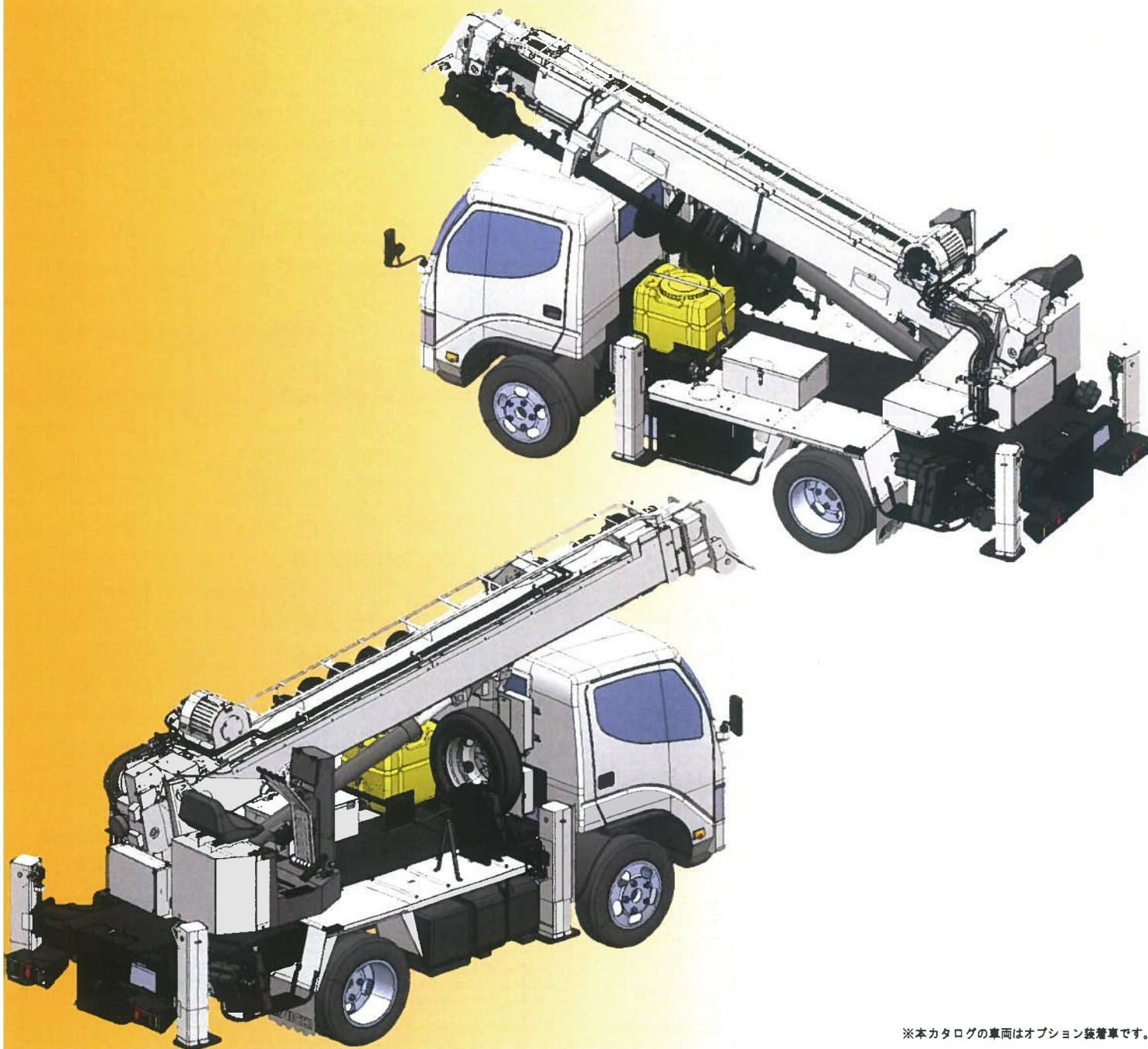
**R11.8 m**

Hole excavation

**R11.4 m**

安全作業で品質の高い作業を

新型モーメントリミッター付穴掘建柱車



※本カタログの車両はオプション装着車です。

# D50B1FS

## Point 1 車両転倒リスクの低減!

### ●モーメントリミッター(定格荷重制限装置)標準装備

クレーン作業における定格荷重超過を規制します。定格荷重90%以上になると警報を発し、100%以上になるとクレーン作動を自動停止させることにより車両の転倒や破損リスクを低減します

- ※停止後でも安全側への操作は行うことができます
- ※穴掘作業時は作動しません



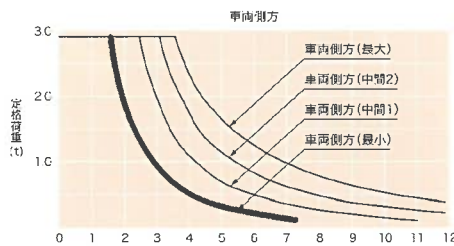
※イメージ(画像:D70B1FS)

## Point 2 作業環境にあったクレーン作業が可能!

### ●アウトリガー最小張出での作業が可能に

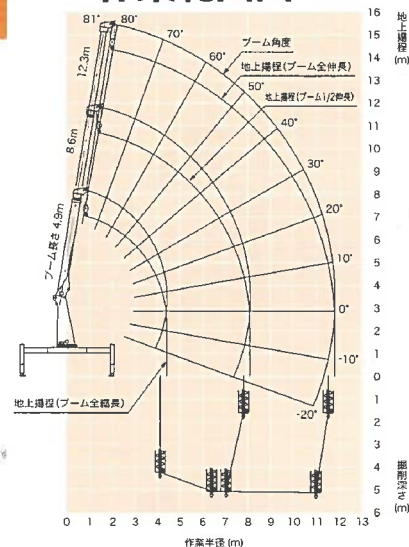
従来、アウトリガーを1/2以上張り出さないとクレーン作業ができませんでした。モーメントリミッター装備により最小張出でもクレーン作業が可能になりました。また、アウトリガー張幅段階を2段階から4段階にすることで、車両占有幅が大きく取れない現場など作業環境にあったクレーン作業が可能となりました。

図. 定格荷重線図 (側方)



注1. 本図は水平盤土上でのクレーンの安定度に基づいて定められています。  
注2. 本図は「吊り具」「フックブロック」の重量を含んでおりません。  
注3. 本図の「車両側方」における定格荷重線は後方左右のアウトリガーが同じ張幅のもので

### 作業範囲図



注1. 本図はブームのたわみを含まない値です。  
注2. 本図は水平盤土上においてジャッキを接地させ、車体を水平にセットした場合を示します。  
注3. 作業範囲は車両後方180°です。

## Point 3 安全作業をアシスト!

### ●マルチモニター(液晶)標準装備

液晶モニターを装備することで様々な車両情報を見ることができ、安全作業をアシストします

※画面輝度調整機能付き(手動)

【表示可能項目】

- ・定格荷重/実荷重
- ・作業半径
- ・負荷率
- ・旋回・起伏角度
- ・アウトリガー張幅
- ・作動油温度及び警告表示
- ・ブーム長さ/ブーム高さ



### 主要諸元

型式		D50B1FS
名称		穴掘建柱車
クレーン装置	最大定格荷重	2.9t
	クレーン容量	2.9t×3.56m
	作業半径	0.92~11.80m
	最大地上揚程	12.9m
穴掘装置	作業半径	4.10~11.37m
	最大掘削深さ	5.2m
	穴掘作業範囲	車両後方280°(左右140°)
	掘削穴径	Φ0.45m
オーガートルク		6,470N・m(660kgf・m)
安全装置	モーメントリミッター、油圧系安全装置、フック平行移動装置、フック過巻防止装置、合図用警報装置、ワイヤロープ外れ止め装置、オーガー脱落安全装置、ジャッキ・ブームインターロック装置、ウインチドラムカバー 等	
その他装置	アクセル装置、水準器、エンジン始動・停止装置、油圧取出口、工具箱、作業灯、ワイヤガード、油温計、水タンク・水ポンプ、マルチモニター 等	

あれば便利…がきっと見つかる

# レンタルのソオイ

ご用命はお近くの「レンタルのソオイ」へ

本社: 079-281-5454  
 広畑: 079-236-3605  
 加古川: 079-425-2857